

# 感謝状

株式会社クラダシ 様

貴社は当社団がすすめる相互扶助の社会づくり 社会福祉及び資源・環境保全の増進のために寄付(15,000円)をされ 当社団の公益目的事業推進に多大なご貢献を賜りました

よってここにそのご厚意に対し深く感謝の意を表します

2023年1月31日

公益社団法人フードバンクかながわ

代表理事 當具伸一



代表理事 吉坂義正



# フードバンクかながわ 通信

「もったいない」を「わかちあい」・「ありがとう」へ



# 50号

## 基本情報 2022年度の累計 (2021年度寄贈287t・提供270t)

寄贈 262.6t 前年同月比146% 提供 274.5t 前年同月比150%

12月

寄贈食品計	29.8t	提供食品計	293回 32.5t
企業・生協等	20.4t	行政・社協	56回 5.8t
フードドライブ	9.0t	地域フードバンク	79回 12.4t
寄付金購入	0.4t	こども食堂等	129回 12.6t
		施設・福祉・外国 関連	29回 1.6t

## 合意書締結団体

寄贈締結団体	256団体
提供締結団体	314団体
行政・社協	61団体
市民団体	253団体
(子ども食堂・居場所・施設・ 福祉関係)	
フードドライブ回収拠点	340か所

## 賛助会員寄付状況

団体会員	215団体	682口 682万円
個人会員	307人	1733口 1,733,000円
寄付金	2022年度	15,821,026円
	累計	69,845,882円

## 代表理事 年頭のあいさつ

新年あけましておめでとうございます。フードバンクかながわをこれからもよろしくお願いします。

共同代表 當具 伸一  
神奈川県生活協同組合連合会会長/  
生活協同組合ユーコープ理事長

日頃は、フードバンクかながわへのご支援・ご協力大変ありがとうございます。皆様のおかげで、フードバンクかながわも3月に設立5周年を迎え、食品提供団体314団体、食品寄贈団体256団体と大きくなってきております。

しかしながら、新型コロナ感染拡大のもと、地域社会の中で格差と貧困（経済的貧困・社会的孤立）はますます広がり、食支援を求める声は大きく、これまで以上にフードバンクかながわの役割発揮が求められています。

今後は、神奈川県内の主要な地域に、地域フードバンクが立ち上がり、フードバンクかながわがハブとなりながら、「フードバンクかながわ—地域フードバンク—寄り添い型支援団体」といったかたちで、神奈川県内の食支援のネットワークを創ることができると考えています。

これまで以上のご支援・ご協力を賜りますようよろしくお願ひいたします。

### 寄 贈（入庫）

寄贈重量29.8tは前年比121.0%。食品企業からの冷凍食品大量寄贈があった。フードドライブも既に70tを超え、昨年度重量に迫る勢い。

#### ○事業者寄贈 紙面に限りがあり敬称略で報告します

マルハニチロ（冷食1.7t）、セブン＆アイ・フードシステムズ（冷食2.9t）、山崎製パン（パン0.3t）、相鉄ローゼン（米0.5t）、ミツハシライス（米0.6t）、よこすか葉山農業協同組合（キャベツ0.6t）、富山県漁連（冷凍魚）、キリンビバレッジ（飲料6.7t）、味の素AGF（飲料2.1t）、コカ・コーラ（飲料1t）、日本食研（めんつゆ）、ファンケル（発芽玄米）、オリエントベーカリー（パン）、日生協（バウムクーヘン）、ユーコープ（米等）、他

#### ○防災備蓄品

東芝横浜事務所、日新産業、神奈川信用保証協会、マクニカ

#### ○フードドライブ

イトーヨーカドー（26店舗）、無印良品（39店舗）、そうてつローゼン、イオン、ヨークマート、神奈川県庁、神奈川トヨタ自動車、相鉄バス、スズキ自販湘南、東急モールズディベロップメント、中栄信金、かながわ学生ボランティア連合、こくみん共済COOP、リュウカンパニー、金泉寺、栄区役所、三井住友海上、ドコモCS神奈川支店、武部鉄工所労組、生活クラブ復興まつり、生活クラブ本牧デポー、ユーコープ、バルシステム神奈川、バルゆめつなごう展、セカンドリーグ神奈川、富士フィルム生協、横浜労福協、横浜戸塚地域連合労福協戸塚支部、三浦半島労福協、ワーカーピア横浜、他

#### ○米一合運動/プロジェクト

神奈川県労福協（マッチングギフトで1.3t）、電機連合東芝マテリアル労組、ヤマト運輸労組、ユーコープ県央3エリア会、アネスト岩田、湘南労福協

共同代表 吉坂 義正  
連合会長/  
神奈川県労働者福祉協議会会长

新型コロナウイルス感染症の拡大は、国民生活を一変させ、今なお収束が見通せない状況にあり、長期化するコロナ禍に物価高騰が追い打ちをかけ、不安定雇用、貧困や格差の拡大もあいまってフードバンクかながわへの支援要望も増えています。こうした中で、フードバンク活動に、ご支援・ご協力頂きました皆さん方に、心から感謝申し上げます。

私たち労働団体も引き続き各種活動の中で「お米一合運動やフードドライブ」に積極的に取り組むとともに、労働団体の連携を強化し「フードバンクかながわ」の安定した事業運営と、更なる事業拡大に向けて「知ってもらう、伝えてもらう、行動する」を基調に運動に取り組んでまいります。  
皆さま方の引き続きのご支援・ご協力をお願い申し上げます。

### 提 供（出庫）

提供重量32.5tは前年比134.8%。冷凍食品は子どもでもすぐ食べられると人気で、大量入庫するも直ぐに品薄になる状況。

#### ○行政・社協・委託 30団体

横浜市・区社協、横浜ひとり親支援（母子寡婦福祉会）、相模原市、横須賀市、鎌倉市、厚木市、海老名市、小田原市、葉山町、神奈川県社協、藤沢市社協、平塚市社協、逗子市社協、綾瀬市社協、二宮町社協、他

#### ○地域のフードバンク 40団体

スマイルネットありがとう、たすけあい、フードコミュニティ、くろーばーマーケット、カナン・キリスト教会、お福わけの会、川崎医療生協、さらんどて、セカンドリーグ神奈川、ビーバーリング、国際交流B.P Solution、FBふじさわ、FB浜っ子南、神奈川FBプラス、FB湘南、他

#### ○こども食堂居場所等 91団体

ひまわり、キッズカフェ杉田、金沢こども食堂すぐ近く、アフリカヘリティジコミュニティ、アスリード、てらこや食堂ラッキーズ、かえでこども食堂、キッキンうめちゃん、たいしよう食堂、となりのレストラン、RCB大口夢、にのみやこども食堂便、ドリームセンターこどもカフェ、久木みんなの食堂、横浜みどりの学校ひまわり、りり庵、横浜市立大学、満福うえのまち食堂、こどもすまいる食堂、おだわら児童館連合、おもいやりカンパニー、ひまわり、平塚YWCA、モンドこども食堂、よこすかなかがや、他

#### ○福祉・病院・外国関係 20団体

ブラジルSoridario、スマイルオブキッズ（リラの家）、DV対策センター、カラー、K2インターナショナルグループ、かながわ外国人すまいサポートセンター、みらいあいのいえ、神奈川ゆめ社会福祉財団、相模、他



## 12月のフードバンク

コロナ禍で一層深まった格差貧困の拡大に加え、ウクライナ侵攻の影響による、食料や燃料の高騰など、人々の暮らしに様々な影を落とし、経済的、社会的孤立が深まっていた2022年でした。このような社会の状況下ですが、人々のたすけあい・分かち合う活動は広がり、「もったいない」を「わかちあい」「ありがとう」と繋ぐフードドライブが市民社会に定着してきているようで嬉しいことです。また、多数の方々からご寄付をいただき、今年度の目標額を早くも突破しました。今年もまだ厳しい状況が続くと思われますが、フードバンク事業を通じた地域のたすけあいへの参加・協力を広げ、未来を切り開いていきたいものです。



フードバンクかながわ  
ホームページ

### ご寄付ありがとうございました



JA横浜女性部様より



旭化成(株)労組様  
一円玉募金ご寄付



JAよこすか葉山農協様よりキャベツのご寄付  
来店型フードバンクを運営するNPO法人さくらんぼさん他へ

神奈川県労働者福祉協議会  
米マッチングギフトの取組



10/1から約3か月間米一合運動に取り組み、集まった米の重量と同量の米1300kgをご寄贈いただきました。



中栄信用金庫様



キリンビバレッジ(株)様より飲料



(株)オリエンタルベーカリー様



(株)セブン&アイ・フードシステムズ様より冷凍ハンバーグ



(株)スズキ自販湘南様



トヨタモビリティバーツ(株)様



クリスマスにすてきなお菓子のご寄付  
ありがとうございました★★★



こくみん共済coop様より



(株)伊達建設様



大和リース(株)様



←栄区役所様



アネスト岩田(株)様



YSCC横浜様



三浦半島労福協様



湘南労福協様



日立労組ソフト支部様

### 食品ロス削減コースターデザインコンテスト作品募集

【部門および賞】 応募期間 : 2023年1月1日~2月24日

2/28  
必着

#### ◇一般部門

最優秀賞 (1名) QUOカード1万円  
優秀賞 (2名) QUOカード5千円

#### ◇中・高生部門

最優秀賞 (1名) QUOカード5千円  
優秀賞 (2名) QUOカード2千円

#### ◇小学生部門

最優秀賞 (1名) QUOカード5千円  
優秀賞 (2名) QUOカード2千円

#### 【応募資格】

「フードバンクかながわ」加盟団体の組合員・職員とその家族

#### 【応募方法】

- ◇フードバンクかながわホームページにて応募内容をご確認ください。
- ◇応募の際は応募用紙をホームページよりダウンロードし記載をお願いします。
- ◇作品は、手書き原本、JPG PDFいずれかのファイル形式で保存して、郵送もしくはメールでご応募ください。  
info@fb-kanagawa.com

### 第3回政策研究会 開催報告 (2022.12.6)

#### コロナ禍での子ども食堂

金沢こども食堂すくすく 加々美マリ子さん

ご自身のお子さんがいじめから不登校となった体験から、子ども食堂を始めた加々美さん。「おなかだけでなく、心も満たす活動」を目標に、ひとり親世帯を対象に活動を始めました。そこで感じたのは、子どもたちは圧倒的に「体験」が少ないとということ。周囲からの協力も得て、さまざまな体験の場を作っていました。

コロナ禍で仕事が減って、働く場を無くしたお母さんや突然休校になり居場所を失った子どもたちの痛みや悩みに沿い、食品をコミュニケーションのツールとして、関係性を紡ぎながら寄り添う姿に、市民活動の力強さと自在性を感じました。

# フードバンクかながわ 通信

「もったいない」を「わかちあい」「ありがとう」へ



51号

## 基本情報 2022年度の累計 (2021年度寄贈287t・提供270t)

寄贈 281.3t 前年同月比135% 提供 294.2t 前年同月比142%

1月

寄贈食品計 18.7t

企業・生協等	6.3t
フードライブ	10.7t
寄付金購入	1.7t

提供食品計 255回 19.6t

行政・社協	51回	3.5t
地域フードバンク	67回	7.7t
こども食堂等	112回	7.4t
施設・福祉・外国 関連	25回	1.0t

紙幅に限りがあり、  
敬称略で報告します。

### 寄 贈 (入庫)

1月までの寄贈重量累計が281.3tとなり、昨年度年間の寄贈287tを超えた。フードドライブ回収拠点も広がっている。

### 提 供 (出庫)

提供19.6tは前年比79.6%だが、出庫が入庫を上回る状況は続いている。食品の提供締結団体も増加している。

#### ○事業者寄贈

山崎製パン(パン)、相鉄ローザン(米)、ミツハシライス(米)、日本農産工業、日本食研(たれ・ソース類、冷食)ファンケル(発芽玄米)、Wismettacフーズ、日生協、ユーヨープ、他

#### ○防災備蓄品

東京海上日動火災保険、かながわ信用保証協会、東京電力パワープリッド、相鉄、一富士フードサービス

#### ○フードドライブ

イトーヨーカドー(26店舗)、無印良品(39店舗)、そしてつローザン、イオン、横浜銀行磯子・金沢エリア、大和リース、日清オイリオグループ、神奈川トヨタ自動車、いすゞ自動車、スズキ自販湘南、大塚商会、第一生命保険、三井住友信託銀行横浜西口支店、マクニカ、岡谷エレクトロニクス、東京炭酸、田中歯科医院、丸全昭和運輸、日本赤十字神奈川県支部、太陽油脂、神奈川県庁、神奈川県高等学校教職員組合、神奈川生協連、金泉寺、日立労組・神奈川県西部、県中央地域連合、西湘労福協、JA湘南女性部、JA神奈川県中央会JA横浜磯子支店、中央労働金庫神奈川県本部、他

#### ○米一合運動/プロジェクト

ユーヨープ横浜南1エリア会

#### ○行政・社協・委託 30団体

横浜市・区社協、横浜ひとり親支援(横浜市母子寡婦福祉会)、相模原市、横須賀市、鎌倉市、厚木市、海老名市、茅ヶ崎市、葉山町、藤沢市社協、平塚市社協、逗子市社協、綾瀬市社協、二宮町社協

#### ○地域のフードバンク 42団体

神奈川フードバンク・プラス、たすけあい、ユナイテッドかながわ、くろねばーマーケット、カナン・キリスト教会、お福わけの会、報徳食品支援センター、食支援ネットかながわ、さろんじて、ビーバーリンク、国際交流B.P Solution、FBふじさわ、FB浜っ子南、FB湘南、他

#### ○こども食堂居場所等 82団体

ひまわり、キッズカフェ杉田、金沢こども食堂すぐ近く、アフリカヘリティジコミュニティ、アスリード、てらこや食堂ラッキーズ、ふれあいっこ三ツ沢、宮ノマエストロ、横浜みどりの学校ひまわり、横浜市立大学、おむすびの会、こども食堂がじゅまる、他

#### ○福祉・病院・外国関係 19団体

ブラジルSoridario、スマイルオブキッズ(リラの家)、DV対策センター、カラー、かながわ外国人すまいサポートセンター、自立援助ホーム湘南つばさの家、他

## 合意書締結団体

寄贈締結団体	260団体
提供締結団体	317団体
行政・社協	61団体
市民団体	256団体
(子ども食堂・居場所・施設・ 福祉関係)	344か所

## 賛助会員寄付状況

団体会員	215団体	682口
		682万円
個人会員	307人	1,733口
		1,733,000円
寄付	2022年度	16,082,026円
累計		70,089,889円

## 食品受取団体活動紹介

### いとしのエリーズ

(川崎市宮前区)

2021年10月より子ども食堂を開始、現在は月1回の開催時に5名のメンバーと学生ボランティアが参加し、毎回約150食を準備しています。お米は1回に約15kgを使用しています。不定期にフードパントリーとして、食料を必要としている家庭や施設へ食材の提供もしております。



12月開催の  
子ども食堂の  
様子

## 寄付者メッセージ~

食べる物がないというニュースに「平和な日本で何で?」と心を痛め、何かできないかと考えていました。米一合プロジェクトはすばらしい取り組みだと思います。大きさではなく、ごく身近にあるもので役に立てるのは嬉しいです。全国に広まればいいなと思います。

(ユーヨープ組合員様より)

## 食品を利用された方々からの「ありがとうの声」をご紹介します

♥ぱくサポ(ひとり親への食品提供会)のおかげでいつも助かって希望を持てました。本当にありがとうございました。お米、子どものお弁当にとても助かっています。前までお米の心配ばかりしていたので、こんな日が来るなんて本当にありがとうございます。心からありがとうございます。😊



♥ここ最近、市販の食品の値段が上がり続いているので助かっています。缶詰や瓶詰はある程度は保存しておけるので、便利に使っています。😊



♥お米やパスタ、餅の量の多さや、魚の栄養価の高い食品、調味料、菓子類などの種類の豊富さと量の多さがとてもうれしかったです。自分ではありません選ばないお菓子、レトルト食品があり、食をより楽しみながら日々日々の食生活を送れそうです。ありがとうございました。😊



(NPO法人フードバンク浜っ子南 ご利用者様より)

♥たくさんの食品の支援が心の支えになっています。ご支援くださる皆様に感謝いたします。😊

(NPO法人フードバンク浜っ子南 ご利用者様より)

# 1月のフードバンク



企業様のご協力により、冷凍食品の寄贈が順調に増え、年間6トンの寄贈重量目標を大幅に超える見通しです。休眠預金活用事業として取組が始まり、冷凍庫の貸し出しを希望される団体様も増えてきました。冷凍食品はだれにあっても便利で使いやすい食品です。今後も地域の食支援団体および支援を必要とする方々のニーズを満たしていかなければ幸いです。

2月は生協で取り組むフードドライブ品がたくさん届き、フードバンクの倉庫が一杯になることが予想されます。支援を必要としている方々に速やかに食品をお届けするためにも、食品の仕分け・棚入れのボランティア参加にもぜひご協力お願いいたします。



フードバンクかながわ  
ホームページ



1/7 神奈川県生協連賀詞交歓会にてフードドライブを開催しました。ご協力ありがとうございました。



2022年度第2回  
食支援活動をステップアップする  
情報交換会  
(オンライン開催)  
冷凍食品のロスを食支援に活用する  
**2023年3月2日(木)**  
**14時～16時30分**  
お申込み：2月24日（金）〆切  
QRコードまたは以下のアドレスにメールでお申し込みください  
[shirota@fb-kanagawa.com](mailto:shirota@fb-kanagawa.com)  
招待URLをお送りします



**冷凍食品のロスの発生**  
～ロスの発生の現場から～  
◆マルハニチロ(株)  
サスティナビリティ推進部  
主任 志村 遥夏さん

**冷凍食品はニーズが多い**  
フードパントリーでの活用  
◆NPO法人浜っ子南  
理事長 下山 洋子さん  
行政支援現場での活用  
◆横須賀市地域福祉課  
北見 万幸さん

**冷凍食品の有効活用の全国展開に  
向けた動き**  
～休眠預金活用の可能性～  
◆全国フードバンク推進協議会  
代表理事 米山 廣明さん

**冷凍食品を現場に届ける中間物流と  
フードバンクの工夫**  
フードバンクでひと手間かけて  
◆報徳食品支援センター  
理事長 本岡 俊郎さん  
冷凍の中間拠点を作る  
◆(公社)フードバンクかながわ  
事務局長 藤田 誠